

## 編集後記

三陸の海に笑顔が戻ってきた。その象徴が、本号で取材させて頂いた牡蠣の生産だ。牡蠣は「海のミルク」と呼ばれているように栄養価が高く、しかも美味しい食品であることは良く知られている。山林や森から川の流れに乗って運ばれる滋養豊かな水が、海水に溶け込み、牡蠣の旨味と栄養になっていくそうだ。山と海、この自然の恵み(牡蠣)を、一次産業の六次産業化という新しい産業振興システムで復興させた「桃浦かき生産者合同会社」、その進取の精神と不屈の実行力に想いを馳せながら旬の牡蠣を味わうことにしよう。(T)

今回の世紀の街では「八戸」をテーマにしました。八戸市史を読んでみると、ずっと昔から海を大事にし、海とともに発展してきた街ということがよく分かります。八戸には天然記念物に指定されているウミネコ繁殖地「燕島」や、鶏肉や魚でだしを取った鍋に南部せんべいを割り入れた「八戸せんべい汁」など、魅力的なものがたくさん！ぜひとも一度は訪れてみたいと思いました。(A)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会  
〒104-0032  
東京都中央区八丁堀2-5-1  
東京建設会館  
TEL 03-3553-4095  
FAX 03-3551-4954  
URL <http://www.nikkenren.com/>

発行者 有賀長郎  
企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会  
広報委員会  
制作 株式会社Kプロビジョン  
デザイン 株式会社コンセント  
印刷 株式会社耕文社

©2014 日本建設業連合会  
「Ace 建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

## 「けんせつ小町」の ロゴマーク決定

日本建設業連合会は、建設業で活躍する女性技術者・技能者の愛称「けんせつ小町」のロゴマークを決定しました。

「けんせつ小町」は、建設業には女性が力を発揮できる仕事が多くあること、そしてすでに多くの女性が土木・建築・設備・機械など多様な職種で活躍していることを広く業界内外の皆さんに知っていただきたいという想いから選定しました。

建設業には、Q(品質)、C(費用)、D(工程)、S(安全)、E(環境)という5つの重要なファクターがあり、女性技術者・技能者はこの各フェーズ・職種で活躍しています。この5つのキーワードをベースとしてヘルメットを花卉に見立てました。

今後、ロゴマークをヘルメットや名刺に貼るなど、さまざまな機会を通じて「けんせつ小町」の普及・定着に努めていく方針です。(このロゴマークは、会員企業の女性技術者17名で構成する愛称推進分科会で考案。同分科会は愛称「けんせつ小町」の選考も担当)



お  
知  
ら  
せ